



奉仕を通じて

平和を

田中作次

2012-13年度  
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場

東京第一ホテル鶴岡

(鶴岡市錦町 2-10)

例会日

毎週火曜日

(12:30~13:30)

平成24年12月11日(火)

第2613回 例会

(本年度第22回)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎[tsuruoka08@rid2800.jp](mailto:tsuruoka08@rid2800.jp)

本日(12/18)のメインプログラム

クリスマス家族例会

次週(12/25)のメインプログラム

休 会

## 会長挨拶

阿部純次君

先週の年次総会におきまして、役員選挙が行われ次年度の新役員が決定いたしました。

会長ノミニー(次々年度会長)に丸山隆志さん、副会長に越智茂昭さん、幹事に小林健郎さん、会計に菅原成規さん、理事に俣野秀樹さん、加藤亨さん、橋本至さん、武田啓之さん、富樫松夫さん、樋渡美智子さんの6人が理事として選任されました。

役員・理事に選任されたかたは、次年度への準備をお願いします。

来週は、Xmas家族会で夜例会となり、平成24年最後の例会となります。親睦委員会、RAC、ご家族を中心として、楽しいXmas家族会になるよう楽しみにしております。当日は皆さんよろしく願いいたします。

さて、今月・12月は、ロータリー月間では「家族月間」となっております。皆さんすでにご覧になったと思いますが、12月号のガバナー月信にも「家族月間」のことが掲載されておりました。

月信による家族とは、(ロータリアンの配偶者、物故会員の配偶者、ロータリアンの子供・孫、その他の親戚、ロータリー財団学友、研究グループ交換メンバー、ロータリー青少年交換学生、ローターアクト、インターアクト、ライラ参加者等)ロータリアン・ロータリーに関わる広範囲な人を「家族」といっております。

この家族の絆を深めるために、世界中のロータリアン、クラブおよび地区は、毎年12月に「家族月間」を祝い、この月間は、ロータリアンにプロジェクトや活動、行事を通じて家族と地域社会への献身を示すとともに、クラブおよび地区はロータリー家族委員会を設置し、適切な会員の退会防止プログラムの実施が奨励され、会員とその配偶者や子供、親戚、元ロータリアン、亡くなったロータリアンの配偶者等に対する家族的な心配りや

善意の行動は、さまざまな考えを協力的に分ち合い、会員を増強し、退会を防止し、組織を強化し、更に人道的奉仕活動を発展させることによって、社会の信用を得、活力ある豊かなロータリーの発展に繋げることが期待されるとしています。

先ほども言いました、もう一つの家族といえる、(インターアクト、ローターアクト、米山奨学生、ロータリー財団学友、青少年交換学生)など、この「ロータリー家族」と共に奉仕プロジェクトを行なうことが奨められています。

もともとは、2月の第2週を「家族週間」としていましたが、2003年(H15年)7月、9年前のRI理事会において、家族の重要性を主眼にしたことを称(た)え、これが拡大され、12月を「家族月間」と指定しました。「家族週間」は廃止され以来「家族月間」として今日に至っており、クリスマス・家族会など会員家族を対象とした、クリスマス・年末家族会等の名称で、家族の大切さを再認識する月間として、12月の「家族月間」は定着してきました。

また、平成23年3月11日の大震災、そして同じ年の9月・近畿地方を襲った台風12号・今年7月九州北部での集中豪雨等の被害により多くの人の命が失われ、改めて「家族の絆」の大切さが強く認識されました。「家族の温もりと支え」に感謝をして、新しい年を迎えたいものです。

皆様も、家族月間を機会に、家族の絆を一層深めると共に家族を大切に、よいお年をお迎え下さい!!

## 幹事報告

西川 富美子 君

### 荘内日報

○荘内日報年賀広告依頼

締切12/14

出羽庄内交流財団

### 出席報告

|         |        |
|---------|--------|
| 会員数     | 41名    |
| 出席      | 27名    |
| 出席率     | 69.23% |
| 前回確定出席率 | 64.10% |

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三  
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

○H25出羽庄内国際村の施設利用について

締切1/末

### 鶴岡市民憲章推進協議会

○鶴岡市市民憲章第2回常任委員会の開催について

日 時:12月19日(水)午後4時～

場 所:滝太郎

忘年会:会費4,000円 締切12/11

H24年度「鶴岡市民憲章実行顕彰」候補者の  
推薦について

## 職場体験学習

山添高校実習生代表 齋藤 章君

私たち山添高校1年生は、12の事業所で25名が職場体験学習をさせていただきました。また、鶴岡ロータリークラブさんをはじめ多くの方々に支援して頂き、大変有意義な職場体験学習ができました。

私は、和光幼稚園に職場体験学習に行きました。和光幼稚園での仕事内容は主に幼児教育と幼児が帰った後の掃除でした。

三日間のうちの一日目は、初日ということもあり、不安と緊張があったので、自分から子どもたちと関われなかったり、仕事を見つけて動くことが出来なかったという失敗をしてしまいました。ですが、目標であった時間厳守の気持ち良い元気な挨拶などは真剣な態度で頑張れました。

二日目は、初日のときのような不安や緊張が薄れていったので自分から子どもたちに接していく事が出来たので良かったです。ですが、緊張が薄れすぎた事もあり走っていけない場所を走ったりと子どもたちに悪影響をおよぼすような行動をしてしまいました。この時に私は私たちが子どもたちに人的環境を与える存在であることを教わりました。

最終日の三日目は、先生から任せられた仕事の他に自分から仕事を見つけて仕事をする事が出来ました。

また、今回の職場体験を通じてこの仕事が大切なお子さんを預けてもらっているので命の大切さと重さのある仕事だということがわかりました。

今回私にご指導して下さった伊藤先生は「慣れることなく、日々子ども達に接し、心を込めて対応していかなければならない」と言っていたのに共感しました。

三日間の職場体験では、職場の皆さんがとても優しく接してくれたので居心地が良かったです。また、職場の皆さんは仕事が忙しくて、疲れているはずなのにそんな顔はせずに子どもたちに接していてとても生き生きしながら仕事をしている様子に、本当に子ども達が

好きなのだということがわかりました。

今回の職場体験学習を通してどんな仕事でも軽い意思では絶対にいけなくて自分の全ての行動に責任を持たなければならないことや、疲れていても感情を外に出しては職場の雰囲気が悪くなってしまうので出さないことを学びました。

今回の職場体験はわからないところを自分から質問してわかるようになるまで先生に聞いたことと、職場でも気持ちのよい元気な挨拶が出来たので、成功だったと思います。

今回の職場体験学習を通して、高校では勉強や運動、行事は人一倍に頑張り、なるべく多くの資格を取ることを決心しました。

今までは大学にいき経済学を学びたいと思っていましたが、今回の実習を通して教育もよいと思いました。また、人は努力を怠らなければ、いくつもの可能性があるということがわかりました。これからの人生はよく考え努力を怠らないようにしようと思えることが出来た職場体験でした。

最後に、鶴岡ロータリークラブの皆様、和光幼稚園の皆様、今回の実習の受け入れの調整や準備、ご指導など、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



## 委員会報告

### ◆出席委員会

#### ◎ゲスト

山添高校 梅木範夫先生  
齋藤 章君

#### ◎メイクされた方

嶺岸禮三・塚原初男・本間喜美子・真島吉也  
越智茂昭・阿部純次・小林健郎・富樫松夫  
武田啓之・阿蘇司朗・本間 厚・加藤 亨  
牧 衛

### スマイル 😊

**加藤 亨君** 明日12日は、長男が20歳、次男が16歳になります。

**阿蘇司朗君** 菅原さんのご長男で空手道の全国大会に出場した元気君が県内の空手道の名門酒田南高校へ入学されます。直接私は指導した事はないのですが、同輩としての喜びでもありますので…。

**阿部純次君** 山添高校・梅木先生、そして齋藤章君、体験発表報告ありがとうございました。体験した事を今後に生かして頑張ってください。

**佐々木詰彦君** 山形県知事、教育功労賞祝賀会に多数の会員のご出席を有難うございました。